

★もう今年もあとわずか

緊急事態宣言が解除され、徐々に地域活動も再開され始めましたね。生活支援コーディネーターへの出前講座依頼があったり、新たに立ち上がった活動情報などが届いていますよ。

協議体も11月から全圏域が開催でき、これまで続けてきた協議がまた一歩、二歩と進んでいます。この調子が続くといいですね☆



©新座市 2010

★11月の活動報告

東部第一圏域(片山、池田、野寺、道場)

【協議体】11月5日(金) 参加者13名

- とういち かいんど
- ①「東1 KIND おたすけ隊」実施に向けて！
 - ・規約の確認、運営モデルの活用
 - ・ボランティア活動員の募集
 - ・民生委員・児童委員への活動情報の周知
 - ・地域企業への協力・連携の依頼
 - ②「1人暮らしの高齢者が倒れ、入院したとき」の対応。体験談や意見をまとめた資料をもとに意見交換を行い、どのような仕組みをつくるか検討。

東部第二圏域(畑中、馬場、栄、新塚)

【協議体】11月25日(木) 参加者9名

- ①「避難行動要支援者支援ガイド」を配布し避難行動要支援者支援制度について説明。名簿は提供先が制限されていることから、東二よつばの会では名簿を使用できないことを確認。
- ②「変化に気づく材料探し」では、イラスト資料「見守りの気づきポイント」を使用。協議体の認知度の低さの問題提起もあり、次回イラスト資料を参考にポイントを文章化する。

西部圏域(本多、あたご、菅沢、野火止1~4丁目、西堀、新堀)

【協議体】11月12日(金) 参加者20名

これまで勉強してきたことを踏まえて、令和3年度下半期、西部協議体としてどんな活動をしていくか討議しました。

『認知症当事者、その家族と専門家とのつながりづくり』を目標とし、まずその手段としてチラシでの周知活動を検討していくことになりました。

次回、チラシを読んでもらう対象世代や内容について詳細を決めていきます。

南部圏域(石神、栗原、堀ノ内)

【協議体】11月19日(金) 参加者16名

- ・新座市社会福祉協議会「新座市地域支え合いボランティア事業」について。
- ・シルバー人材センター「ちょこっとサポート」について

講師を呼んで、活動内容をお聞きしました。次回、これを踏まえてごみ出しについて討議他圏域のごみ出しを知る。

北部第一圏域(東北、東、野火止5~8丁目)

【協議体】11月10日(水) 参加者8名

- ①NPO 法人新座子育てネットワーク主催の冬広場に有志がボランティアとして参加する。これをきっかけに、将来の地域の方向性を話し合った。
- ②つぼみサポーターの「折り紙隊」結成への経緯の説明と、将来像を話し合った。
- ③困りごとや家事支援の仕組みづくりについて、高齢者問題も子どもの問題も、地域に小中規模組織をつくり、それを増やす方法を話し合った。

北部第二圏域(中野、大和田、新座、北野)

【協議体】11月19日(金) 参加者25名

- ①協議体と福進協との連携強化を図ります。
- ②今後、「1人暮らしの高齢者が急病で倒れ、入院したときの対応」をテーマに話し合います。なお、テーマにとらわれず、地域の困りごとがあれば、気軽に問題を提起できる機会を設けます。
- ③「配達・出張してくれる便利なサービス」のチラシが完成。収集できていない情報があるので、さらに情報が集まり次第、随時改訂する予定。

